

五十鈴の風

安心していただける医療を

- 院長のあいさつ・・・原 隆久
- 事業管理者のあいさつ・・・佐々木昭人
- 新任医師の紹介・・・よろしくお祈いします
- 院内部署シリーズ・・・リハビリテーション室
- 看護部シリーズ・・・ホスピス病棟
- 栄養管理室だより・・・糖尿病教室について



平成31年4月1日付で医師6名、研修医3名、看護師25名、歯科衛生士1名、薬剤師1名、作業療法士4名、臨床検査技師2名、事務員1名、総勢43名の新規採用職員が仲間入りしました。皆様、よろしくお祈いします。

事務局だより

皆様から『五十鈴の風』の表紙を飾る写真を募集しています。広報図書委員会事務局(経営企画課 姫子松)までお祈いします。

市立伊勢総合病院理念

***** 人間性豊かな市民病院 *****
 ～市民の健康増進、生活の質の向上を目指して～
 ～愛情と誇りを持てる病院を目指して～

平成30年10月に原 隆久が病院長に 佐々木 昭人が病院事業管理者に就任いたしました。



ごあいさつ

院 長 原 隆 久



このたび市立伊勢総合病院の院長に就任いたしました。今後はより一層、地域の皆様の命と健康を守ることに、病院全体で取り組んで参りたいと存じます。

新病院では、急性期医療を基本にした病院完結型の医療を目指します。急性期から回復期、慢性期へと切れ目のない医療を提供していきたいと存じます。そのために、急性期病棟、回復期病棟、地域包括ケア病棟を設置します。さらに、ホスピス病棟では、痛みや精神的苦痛を取り除く治療を行います。

経営改善は、どうしても行わなければなりません。しかしながら、収入・収益増ありきではありません。医療人たるもの、常に最高・最良・最善の医療を提供することを心がけねばなりません。そうすれば、病院の収益は後からついてきます。私が若かりし頃、恩師からそのように指導を受け、恩師のその言葉を実践してまいりました。

私の出身母体である整形外科では、平成13年に整形外科部長に就任して以来、その考えに基づいて医療を提供してまいりました。今後はこれを病院全体に広げていきたいと思えます。

経営の改善にあたっては、事業管理者とともに取り組んでまいりますが、医業と経営の責任者を分けることで、院長が医療のレベル・品質の向上に集中して取り組めることは、今後の病院運営に非常に有効であると考えます。

これまで以上に、病院全体でスタッフの技術を高め、最高・最良・最善の医療を目標に精進して参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



ごあいさつ

事業管理者 佐々木 昭 人



このたび市立伊勢総合病院の事業管理者に就任いたしました。当院の理念は「人間性豊かな市民病院」として「市民の健康増進・生活の質の向上を図る」ことです。

医療の質と患者サービスの向上を図り、市民の皆様に信頼され、安全で安心な医療を継続的に提供できるよう、これまで以上に経営の改善、安定した経営基盤の確立に取り組んで参ります。

最大の課題である医師の確保につきましては、関係各所のご尽力により、少しずつ改善して参りました。今後も新しい病院の魅力を伝え、より多くの医師に当院に来ていただけるよう努めて参ります。

また現在、国の施策として医療機関のネットワーク化が進められていますが、当院も診療所や病院機関と連携する体制を着々と整えているところです。

今後も公立病院として、地域に必要な医療機能の強化を図り、地域の中核病院としての役割を果たしていけるよう、職員一丸となって取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新任医師の紹介

よろしく
お願いします



たにさき りゆうたろう
谷崎 隆太郎 (総合診療)

出身地: 志摩市 **出身大学:** 埼玉医科大学
前任地: 名張市立病院 / 三重大学医学部名張地域医療学講座
特技/趣味: ギター、ドラム、ピアノ、作曲、筋トレ、麻雀、子育て、人助けなど

好きな言葉: ありがとう

一言: 中学・高校時代を過ごした思い出の地、伊勢市に帰ってきました。予防から集中治療まで色々と経験して来ましたが、特に健康や教育に関する分野を得意としています。困ったら何でも相談に乗りますので、いつでもお声がけください。



みずの しょうや
水野 頌也 (歯科口腔外科)

出身地: 岐阜県 **出身大学:** 愛知学院大学
前任地: 愛知学院大学歯学部附属病院
特技/趣味: 野球、ゴルフ、サッカー
マイブーム: ゴルフ

一言: 現在までに、研修医、学位取得を経て、今後は市立伊勢総合病院で臨床を多く学ばせていただければと思っております。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、少しでも早く貢献できるよう努めますので、何卒よろしくお願いいたします。



せんじゅ ゆうき
千手 佑樹 (リハビリテーション科)

出身地: 福岡県 **出身大学:** 山口大学
前任地: 藤田医科大学七栗記念病院
特技/趣味: フットサル

好きな言葉: 障がいを持つ者はそうでない者より不自由だって誰が決めるの!?

一言: あせらず、たゆまず、おこたらず。
自分にできることを精一杯やりたいと思います。



きだ あけみ
木田 朱美 (循環器内科)

出身地: 津市 **出身大学:** 三重大学
前任地: 三重大学医学部附属病院
特技/趣味: ダンスフィットネス
尊敬する人: 日野原 重明

一言: 4月よりお世話になります木田朱美と申します。この度伊勢の地に勤務させていただくこととなり、大変嬉しく思っております。循環器診療を中心に行っていました。健康のこと、ご不安なこと、何でもお気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。



上記医師に加え、大和(外科系総合外来地域包括担当)、山内(形成外科)医師が赴任いたしました。両名については次号で紹介いたします。

リハビリテーション室では、理学療法士17名、作業療法士9名、言語聴覚士2名のスタッフが、患者様の社会生活を再構築することを目標として、主治医・リハビリテーション科医・看護師などの多職種と協働してリハビリ医療を支援しております。具体的には起き上がる、立つ、歩くなどの基本的な動作や日常生活に必要な動作、さらに家事などの応用的な動作、コミュニケーションや食べる能力の再獲得を目指します。また、必要とされる患者様に対しては、在宅での生活に向け、ケアマネージャーと連携し、住宅改修や介護・福祉用具の提案もいたします。当院では、急性期から急性期を脱した後も入院患者様に365日切れ目なくリハビリを受けていただける体制を整えております。

新病院では、急性期を脱した後の在宅復帰支援を行う回復期リハビリ病棟が40床へ、地域包括ケア病棟が60床へとそれぞれ増床され、受け入れ態勢がより強化されました。リハビリテーション室では、患者様に最適な訓練が安全にできる歩行訓練機器や歩行訓練ロボット、上肢機能訓練ロボット（手の訓練用）など、コンピューター技術と医療ロボット工学を応用した最新の機器を導入しております。また、リハビリ庭園には院外の環境を想定した階段やスロープ、砂利道などを整備し、より実践的な歩行練習や、園芸などの練習も可能となりました。これらによって、着実な回復と生活の質の向上が期待できます。

今後も、患者様の思いに寄り添い、住み慣れた地域で良質なリハビリテーション医療を受けていただけるよう努めてまいります。

リハビリテーション室 室長 山本 良次



看護部シリーズ

ホスピス病棟

ホスピス病棟の壁には
あたたかみのあるさまざまな
装飾があります。



ホスピスはあなたらしく生きようとする時間を
専門チームでサポートします

患者さんひとりひとりの生き方を尊重し、ご家族と大切な時間を快適に過ごしていただけるように日常へのまなざしを大切にされたケアを届けています。また、専門的知識や技術を持ったスタッフが、患者さんの身体やこころの状況に合わせた身の回りのお世話をしています。五感（聴覚、視覚、嗅覚、触覚、味覚）を大切にするちょっとしたケアをふんだんに取り入れています。例えば入浴で「あー気持ちよかった。」食事が「美味しかった。」季節の花を生ける、大切な人達の写真を飾るなどです。

そして、病気に伴う身体的なつらさや不安などが、少しでもやわらぐように温かさを持ってケアを行い、患者さんやご家族の気持ちに寄り添い、最期までその人らしく生き抜くことができるように支えます。

ホスピス病棟 師長 神内 知子

栄養管理室だより

糖尿病教室について

当院では年6回糖尿病教室を開催しています。糖尿病教室は第一部と第二部に分かれており、第一部では当院で糖尿病の栄養指導を受けられた方を対象に、管理栄養士が毎回テーマを決めて講義と糖尿病食体験を実施しています（予約制）。

3月14日は「災害時の食事～食後高血糖を防ぐには～」について、非常食の選び方や食後高血糖を防ぐためにどうすれば良いかについて講義しました。今後も糖尿病教室を開催し、患者様の食事療法継続につなげていきたいと思えます。

当院を受診していない方でも参加していただける講演会として、第二部を開催しています。詳細については「広報いせ」をご覧ください。



糖尿病食体験

〈おしながき〉

- ・ご飯
 - ・鶏肉のごま味噌焼き 生野菜添え
 - ・おからのヨーグルトサラダ
 - ・切り干し大根の酢の物
 - ・いちごのどら焼き
- （約560kcal ※ご飯160gの場合）

